

マイナンバーカードへの国家資格 登録の推進

【背景】

医療DXの推進に伴い、国家資格情報のデジタル管理が求められている。また、診療放射線技師、医師、看護師等の資格確認業務は依然として紙媒体に依存する場面が多い。

【目的】

- ①国家資格情報をマイナンバーカードに紐付けることで資格確認を迅速化。
- ②採用、異動、災害派遣時の事務負担を軽減。
- ③医療従事者情報を正確に管理し、人材活用の最適化を図る。

【期待される効果】

- ①資格の真正性を即時確認
- ②免許証紛失時の手続き簡素化
- ③行政・医療機関双方の業務効率化
- ④地域医療・災害医療への迅速な人材配置

【推進に向けた取組】

国家資格登録の積極的な周知と啓発および医療機関、養成施設、職能団体との連携が必須。また国に対しては制度改善およびセキュリティ対策の継続的強化を引き続き要望。

【むすび】

国家資格情報のデジタル化は、質の高い医療提供体制を支える重要な基盤である。